

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券 個別法による原価法
株式 移動平均法による原価法を採用しています。

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当する資産はありません。

(3) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっています。

2. 基本財産及び特定資産の増減額およびその残高

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
円建債券	200,000,000	0	0	200,000,000
株式	2,213,349,784	0	0	2,213,349,784
定期預金(三菱東京UFJ銀行)	50,000,000	0	0	50,000,000
定期預金(大和ネクスト銀行)	34,000,000	0	0	34,000,000
合 計	2,497,349,784	0	0	2,497,349,784

3. 基本財産の財源の内訳

基本財産の財源の内訳は、次のとおりです。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対応す る額)
基本財産				
円建債券	200,000,000	(200,000,000)	-	-
株式	2,213,349,784	(2,213,349,784)	-	-
定期預金(三菱東京UFJ銀行)	50,000,000	(50,000,000)	-	-
定期預金(大和ネクスト銀行)	34,000,000	(34,000,000)	-	-
合 計	2,497,349,784	(2,497,349,784)	-	-

4. 担保に供している資産

該当ありません

5. 株式、満期保有目的債券の内訳並びに帳簿価額、時価および評価損益 (単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
円建債券	200,000,000	169,820,000	-30,180,000
株式	2,213,349,784	1,327,100,000	-886,249,784